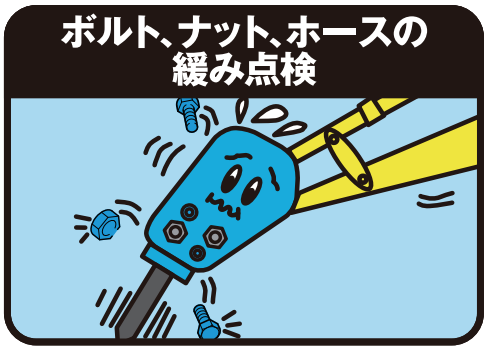
TOKU

# TOKU油圧ブレーカ使用前の点検と注意

この度はTOKU油圧ブレーカを使用頂きありがとうございます。ブレーカを正しく使用しブレーカの能力を発揮させる為、下記注意事項を必ず守ってください。
※詳しくは、ブレーカ本体付属の取扱説明書を参照ください。



ブレーカ作業の前に必ずボルト、ナット、ホースの緩みを確認してください。緩んだ状態でのブレーカ稼動は大変危険です。必ず点検を行ってください。

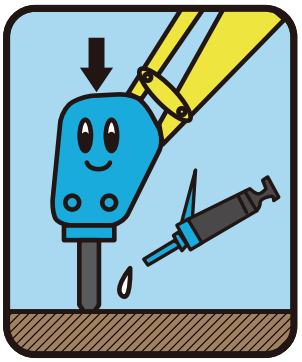
## ●グリースアップ

給脂方法：チゼルは最後までチゼルホルダーに押し込んだ状態で給脂してください。

### グリースアップは毎2時間

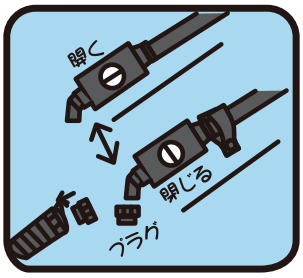
グリースガンを使用し、グリースニップルにグリースを給脂してください。チゼル部への給脂は、2時間おきに右記の量を給脂してください。

| 型　式 | グリースポンプにて押す回数，（）内グラム |
|---|---|
| TNB-08M | 1~2（1g~2g） |
| TNB-1M~4M | 2~3（2g~3g） |
| TNB-5M~6M | 5~6（5g~6g） |
| TNB-6E | 7~8（7g~8g） |
| TNB-7J | 8~10（8g~10g） |
| TNB-100/110 | 10~12（10g~12g） |
| TNB-141LU~151LU | 20~22（20g~22g） |
| TNB-190LU | 22~24（22g~24g） |
| TNB-230LU2/30K | 24~26（24g~26g） |
| TNB-310LU1/40K | 30~35（30g~35g） |
| TNB-400LU | 35~40（35g~40g） |



＊注意：モリブデン系グリースは使用しないでください。必ず無機系耐熱用グリースを使用してください。

## ●ブレーカ作動前に、台車がブレーカモードにセットされているか必ず確認してください。

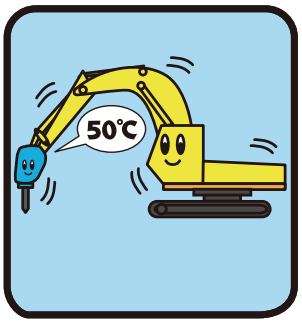



## ●ストップバルブの確認

使用開始前にストップバルブを必ず開けてください。
＊ホース取り外し後はストップバルブ先端とホース側に各々必ずプラグをしてください。
＊プラグ無しでホースが地面に着かない様注意してください。
＊ホースを接続する前に、ホース先端をパーツクリーナーなどで洗浄してください。

## ●台車暖気運転の励行

＊ブレーカ稼動の適正作動油温は40-60度です。使用前にならし運転を行い作動油を暖めてください。

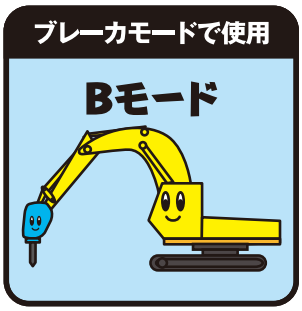



## ●ブレーカフラッシング

新品納入時、修理後、油圧ホース取り外し後は必ずブレーカ作業前に10分~20分程ブレーカを宙に吊るした状態でブレーカを打たせず、エアー抜き、シール回復の為ブレーカ稼動半分ぐらいのスロットルでフラッシングを行ってください。

TOKU

# 油圧ブレーカ使用上の注意



*水中使用には改造が必要です。

*台車の故障に繋がります。

*車体前部が約5cm程度浮き上がるように力を
与えてください。

# メンテナンスについて

*注意：作業は必ず作動油が冷えてから行ってください。

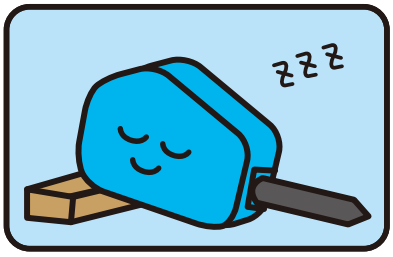
## ●保管

### 短期保管（1ヶ月未満）

*ブレーカが台車搭載の場合、垂直保管してください。不可の場合、チゼル側を下にして本体上部を枕木の上に載せた状態で、保管してください。

### 長期保管（1ヶ月以上）

取り扱い説明書を参照してください。




### 作動油、フィルター

作動油⇒600時間毎交換、フィルター⇒100時間毎交換

### 消耗部品の点検

*チゼルブッシュ、チゼル、チゼルホルダーブッシュの消耗点検⇒詳しくは取り扱い説明書を参照ください。
これらの消耗部品の点検を怠ると重大な故障に繋がる恐れがあります。

*故障のお問い合わせは弊社、若しくは弊社指定サービス店まで連絡ください。